

と も え

2009
10
No.322



CONTENTS

巻頭特集

魅力的な街 函館が全国一位!!

- ◆ 街の元気・情報交差点 P14
- ◆ ご案内 P16~P17

函館商工会議所ホームページ

<http://www.hakodate.cci.or.jp/>



Consulate Bridal

宗教によらない自由な形の結婚式です。
函館市旧イギリス領事館で交わす
調印式をイメージするお二人の将来を約束する誓いは、
きっとドラマチックな思い出となることでしょう。



おふたりにいちばん近い方々に囲まれながら、領事館を訪れる方々の賑わいのなかで、出発を祝うコンサレートウェディング。
外国旅行での経験や映画のシーンを思い出すちょっとおしゃれなウェディングセレモニーです。



挙式の後のご会食は館内レストランで…。



ガーデンでの挙式(5月~10月上旬)
館内での挙式(10月~12月、1月~4月)
コンサレートウェディングプラン
¥150,000(税別)
(挙式料・衣裳・美容・着付・写真)

領事館結婚式

函館市旧イギリス領事館

Old British Consulate of Hakodate

函館市元町33番14号

TEL.0138 (27) 8169 (ブライダル直通)

ともえ

10月号
(通巻322号)

2 特集

6 会議所のうごき

9 会員企業ご紹介

10 中小企業相談所だより

12 新幹線情報

13 健康情報

14 街の元気・情報交差点

15 流行ものから見えるもの

16 ご案内

18 観光コンベンション情報

広告掲載企業

北海道中小企業再生支援協議会
(社)函館国際観光コンベンション協会
(株)中合棒二森屋店
(業)英知国際特許事務所
中小企業基盤整備機構
ホンダカーズ南北北海道(株)
(株)まるかつ水産・(株)魚長食品
龍文堂印刷(株)

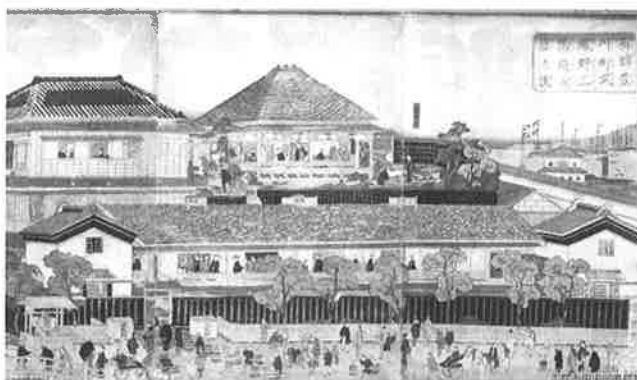
裏表紙
表紙裏
裏表紙裏
段下
段下
段下
段下
段下

◆今月の表紙「箱館豊川町武蔵野三階造全盛之図」

一曜斎国輝画 渡辺栄造刻

錦絵 3枚続 軸物 1幅

(函館市中央図書館所蔵)



視点

第67回全道珠算競技大会が9月13日にサン・リフレ函館を会場に、全道各地から厳しい地方予選を経て選ばれた300余人にのぼる選手が参加し開催された。

算盤そろばんの歴史は古く、その発祥はメソポタミアの「土砂そろばん」といわれており、シルクロードを経て中国や朝鮮、そして慶長年間に日本に伝えられたという。

商工会議所では昭和15年から珠算能力検定試験を実施し、珠算の普及振興・技術の向上に努めてきた。そろばんは、日々の練習を通して数の概念を体得する一方で、集中力・記憶力・情報処理力を左右する右脳を鍛える上で大いに有効であると高く評価されているという。

今回、競技を間近で見ることができ、特にその凄さを感じたのは桁の大きさであった。読み上げ算に登場する数字、何千何百兆といった16桁にのぼるもので、小学生の頃「一、十、百、千、……、億、兆……」とお題目の様に覚えた数字が当然のことのように出てきたことやアトラクションで実施されたフラッシュ暗算であった。

フラッシュ暗算といっても一般にはあまり知られていないが、今回実施されたのは、点滅式にスクリーン上に現れる3桁・15個の数字の答えを得るといったもの。1.9秒という設定時間で正解者が1人だったものが、2秒に伸ばしたとたんに複数人に増えるという、素人の目には神業にも見える競技で、日々の研鑽わざの成せる技とはいいながら、その技術の領域は「業」の世界だと感じた。

ベルリンでの世界陸上で目にしたウサイン・ボルト（ジャマイカ）の短距離での記録、アメリカ大リーグで9年連続200本安打のイチローの記録にも驚かされたが、ジャンルは違っても「凄さ」を生で身近に感じられたのは良い経験だった。多少大げさにはなるが、人類の更なる可能性をあらためて感じるとともに、日々の積み重ねの大切さを再認識した。

特集

魅力的な街 函館が全国一位!!



Copyright (c) City of Hakodate,
Hakodate Yunokawa Onsen Hotel Association,
Hakodate International Tourism and Convention Association.

本号では、函館が地域の魅力度調査で初の全国一位を獲得した「地域ブランド調査2009」を特集します。本調査はブランド総合研究所（東京）が、市区町村のブランド力を実際に「見える化」することにより、地域活性化への取り組みに活用できるように年1回実施しているものです。また、特集後半からは、函館に訪れた観光客の実際の声である「平成20年度観光アンケート調査結果」を掲載します。本所では、これらのランキングやアンケートをふまえ、おもてなしの心を高めることはもちろん、函館の長所や今後伸ばすべき課題などに対し、共通の認識を持つことにより、今後も魅力度全国一位を守り続け、より飛躍できるような函館を共に築いていければと考えております。

■魅力度ランキング(1~20位)

順位		市区町村名	都道府県	点数
2009	2008			
1	(2)	函館市	北海道	58.8
2	(1)	札幌市	北海道	56.4
3	(3)	京都市	京都府	56.3
4	(4)	横浜市	神奈川県	51.9
5	(6)	神戸市	兵庫県	50.9
6	(5)	小樽市	北海道	50.5
7	(8)	鎌倉市	神奈川県	48
8	(7)	富良野市	北海道	47.6
9	(10)	金沢市	石川県	41.3
10	(9)	軽井沢町	長野県	40.9
11	(11)	屋久島町	鹿児島県	40.5
12	(12)	那覇市	沖縄県	40.2
13	(14)	長崎市	長崎県	37
14	(13)	仙台市	宮城県	36.4
15	(23)	名古屋市	愛知県	36
16	(17)	奈良市	奈良県	35.3
17	(18)	石垣市	沖縄県	34.1
18	(32)	箱根町	神奈川県	33.8
19	(22)	沖縄市	沖縄県	33.6
20	(24)	倉敷市	岡山県	33.4

■魅力度ランキング(47都道府県順位)

順位	都道府県名	魅力度
1	北海道	68.9
2	京都府	54.6
3	沖縄県	53.3
4	東京都	44.9
5	奈良県	35.8
6	神奈川県	32.5
7	大阪府	32.1
8	兵庫県	25.3
9	福岡県	24.9
10	長崎県	24.4
11	長野県	23.6
12	静岡県	22.7
13	宮崎県	21.4
14	千葉県	18.8
15	青森県	17.9
16	宮城県	17.5
17	石川県	17.4
18	鹿児島県	17
19	愛知県	16.4
20	秋田県	15.6
21	新潟県	15.5
22	熊本県	14.6
23	和歌山県	13.9
24	山形県	13.7

順位	都道府県名	魅力度
25	大分県	13.3
26	高知県	13.1
27	広島県	12.9
28	富山県	12.6
29	岩手県	12.5
30	岡山県	12.4
31	香川県	12
31	岐阜県	12
31	山梨県	12
34	三重県	11.4
35	福井県	10.7
36	島根県	10.5
37	愛媛県	10.3
38	福島県	9.7
39	山口県	9.5
40	栃木県	9.1
41	徳島県	9
42	滋賀県	8.7
43	埼玉県	8.1
44	鳥取県	7.7
45	群馬県	7.4
46	佐賀県	7
47	茨城県	6.6

■主要な評価項目の上位ランキング(1000市区町村ランキング)

	1位	2位	3位	4位	5位
認知度	京都市(1)	新宿区(4)	大阪市(2)	横浜市(5)	神戸市(6)
魅力度	函館市(2)	札幌市(1)	京都市(3)	横浜市(4)	神戸市(6)
情報接触度	大阪市(2)	夕張市(1)	新宿区(5)	横浜市(4)	札幌市(3)
居留意欲	横浜市(1)	神戸市(4)	鎌倉市(2)	京都市(5)	札幌市(3)
観光意欲	札幌市(1)	函館市(2)	京都市(4)	富良野市(5)	小樽市(3)
訪問率	新宿区(1)	京都市(6)	横浜市(3)	品川区(2)	渋谷区(4)
産品購入意欲(食品)	札幌市(1)	夕張市(2)	函館市(3)	仙台市(8)	京都市(5)
産品購入意欲(非食品)	伊万里市(1)	輪島市(2)	有田町(5)	富良野市(3) 小樽市(4)	—



▲観光客に大人気の海鮮丼

地域資源評価では、「食事がおいしい」との項目(特に海産物、水産加工品)で一位を獲得。

また、来函理由としても「グルメ」が三位になるなど、食の街としてのイメージも定着している。

※()内は昨年度

■主要な評価項目の上位ランキング(47都道府県ランキング)



▲人気観光スポットの一つ五稜郭跡

行く予定の観光スポットで毎年上位になる国指定特別史跡「五稜郭跡」。

復元工事を行っている箱館奉行所庁舎が平成22年に完成予定など、より多くの集客が見込まれる。

	1位	2位	3位	4位	5位
認知度	東京都	北海道	京都府	大阪府	奈良県
魅力度	北海道	京都府	沖縄県	東京都	奈良県
情報接触度	東京都	北海道	大阪府	京都府	宮崎県
居留意欲	京都府	東京都	沖縄県	北海道	神奈川県
観光意欲	北海道	沖縄県	京都府	東京都	奈良県
訪問率	東京都	大阪府	京都府	神奈川県	千葉県
産品購入意欲(食品)	北海道	沖縄県	京都府	宮崎県	青森県
産品購入意欲(非食品)	北海道	京都府	石川県	沖縄県	岩手県

- ・調査方法 インターネット調査
- ・回答者 20代~60代の消費者を男女別、各年代別、地域別にほぼ同数ずつ回収し、日本の縮図になるように、年齢や地域人口の分布にあわせて再集計した
- ・有効回収数 32,124人(一人の回答者は20の市区町村について回答。したがって、市区町村ごとの回答者数は平均で606人)
- ・調査対象 全国1000の市区町村(全783市十東京23区+194町村)と47都道府県

- ・調査時期 2009年7月3日~7月9日
- ・調査項目 認知、魅力、情報接触、観光意欲、居留意欲、情報接触経路(「旅やグルメに関する番組」など15項目) 訪問経験(「観光のため」など11項目および訪問率)、地域資源評価(「街並みや魅力的な建造物がある」など15項目) まちのイメージ(「歴史・文化のまち」など13項目およびイメージ想起率)、産品購入意欲(食品、非食品で自由記述)…計63項目

函館が魅力度全国一位となった主な要因としては、函館市を「魅力的」と回答したのが全国トップの85.1%であるのに対し、「魅力的でない」と回答したのが1.4%と少なかった点や、「観光・レジャーのまち」としてのイメージ想起が高かった点(全国トップ、83.7%)、また地域資源評価においては、「食事がおいしい」「買いたい土産や地域産品がある」という項目で一位(特に海産物、水産加工品が6割以上を占めた)となった点が上げられます。

続いて 平成20年度 観光アンケート調査結果!!

続いては函館市、(社)函館国際観光コンベンション協会が、このほどまとめた平成20年度観光アンケート調査結果の概要を掲載します。

本アンケートは、平成20年4月～平成21年3月の期間に、市内主要観光ポイント（函館山、元町周辺、ウォーターフロント、五稜郭公園など）において実施され、2,444人から回答を得たものです。

回答者プロフィール

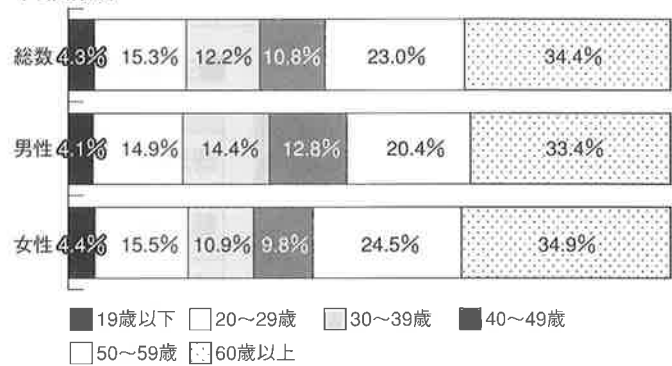
男女構成比



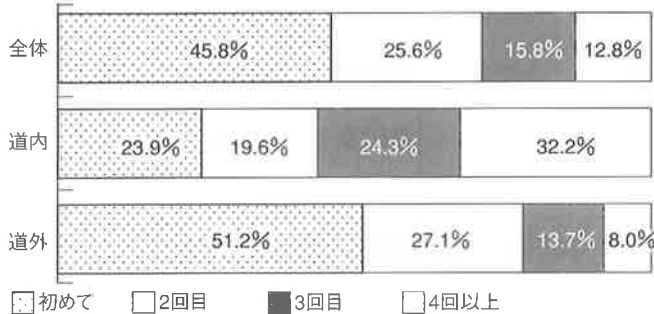
居住地域



年齢構成



問1 函館にきた回数は?



全体では、「初めて」という回答が45.8%と最も多くなっており2回目以上を「リピーター」として見ると半数以上の54.2%を占めている。

道内からの観光客では、2回目以上の回答を合計すると、76.1%（19.6%+24.3%+32.2%）という数字が得られており、道民にとっては、おなじみの観光地であることが分かる。

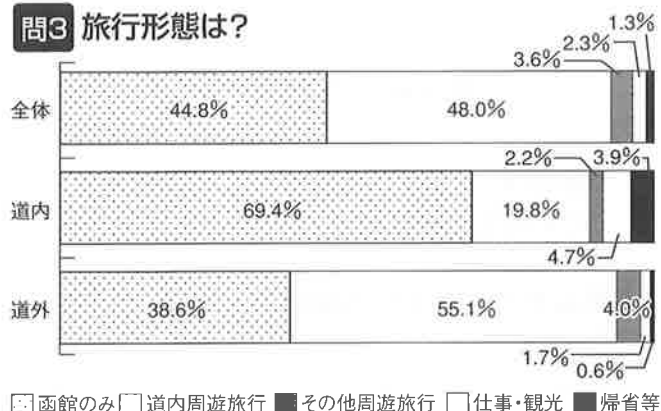
道外からの観光客では、半数近くが「初めて」という結果だった。

問2 誰と来ましたか?



全体では、「家族旅行」が39.8%と最も多く、続いて「友人等」が36.3%、「団体旅行」が15.8%となっており、最後に「一人」が8.1%と続く。

問3 旅行形態は?

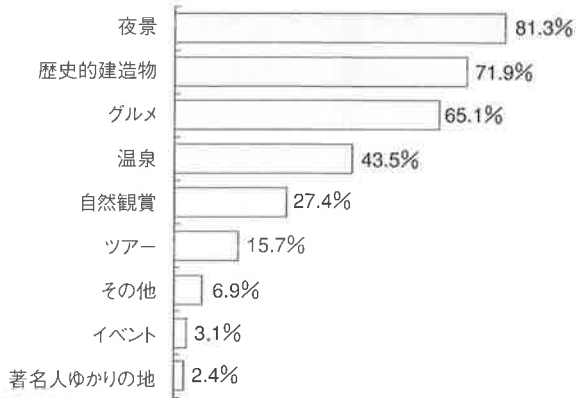


全体では、「道内周遊旅行」が48.0%と最も多く、「函館のみ」が44.8%と続く。

道内からの観光客がでは、「函館のみ」が最も多く、函館を目指してやってくる傾向にある。

道外からの観光客では、「道内周遊旅行」が最も多く北海道を広く満喫していく傾向にある。

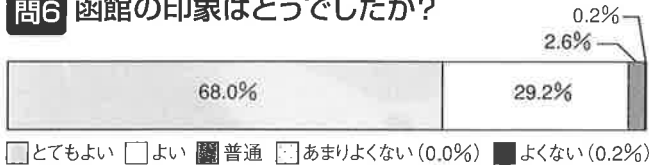
問4 函館を選んだ理由（複数回答）



「函館の夜景を見たくて」が81.3%と最も多く、続いて「歴史的建造物等を見学したくて」が71.9%だった。

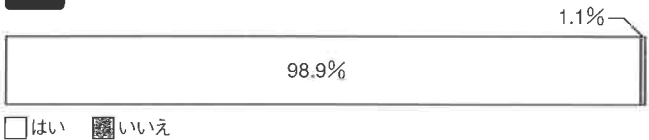
夜景・グルメ・歴史的建造物の三つは、函館観光の軸となっていることは明らかである。

問6 函館の印象はどうでしたか？



「とてもよい」、「よい」が全体の97.2%を占めており、全体的に好印象を得られていることが分かる。

問7 また来てみたいと思いますか？



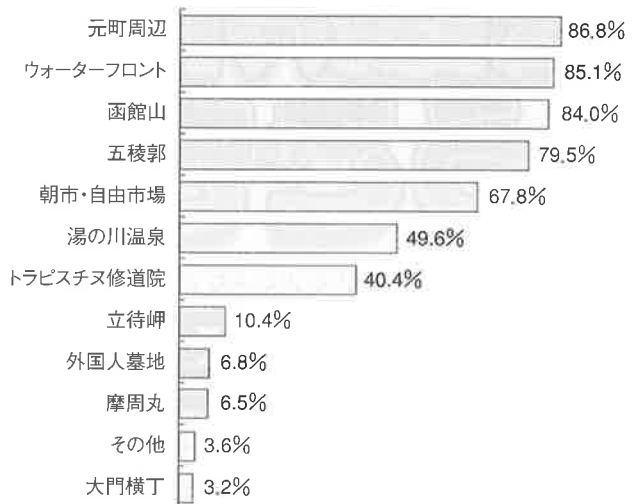
圧倒的に再来函を希望する回答が多く、リピーターとしての再来が期待できる。

年度別観光入込客数の推移（参考）

（単位：千人）

年度	上期	下期	合計	前年度対比
平成13年度 (2001)	3,631	1,672	5,303	108.6
平成14年度 (2002)	3,603	1,708	5,311	100.2
平成15年度 (2003)	3,610	1,638	5,248	98.8
平成16年度 (2004)	3,501	1,566	5,067	96.6
平成17年度 (2005)	3,259	1,584	4,843	95.6
平成18年度 (2006)	3,305	1,560	4,865	100.4
平成19年度 (2007)	3,220	1,598	4,818	99.0
平成20年度 (2008)	3,109	1,453	4,562	94.7

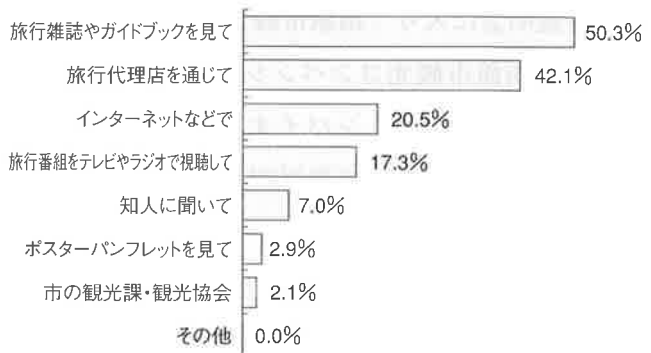
問5 函館の観光ポイントで行く予定の所、また行った所は？（複数回答）



人気は、「元町周辺」(86.8%)、「ウォーターフロント」(85.1%)、「函館山」(84.0%)でいずれも8割を超える訪問があり、以下「五稜郭」、「朝市・自由市場」、「湯の川温泉」、「トラピスチヌ修道院」と続く。

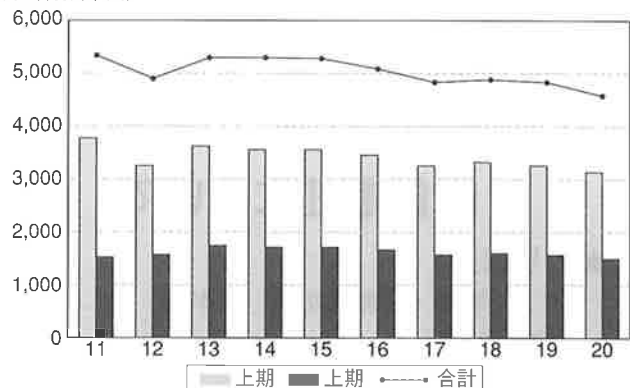
観光客の大半が、市内有名観光スポットを巡り歩いていることが分かる。

問8 函館の観光情報をどのように入手しましたか？（複数回答）



「旅行雑誌やガイドブックを見て」(50.3%)と「旅行代理店を通じて」(42.1%)が多く、「インターネットなどで」、「旅行番組をテレビ・ラジオで視聴して」、「知人に聞いて」の情報入手の数値は低い結果だった。

観光客数(千人)



会議所の うごき

各部会開催

本所議員の欠員に伴う補欠選任を行うため、各部会（工業、農水産、理財、観光サービス）を去る9月9日から10日の日程で、函館国際ホテル、ホテル函館ロイヤルにおいてそれぞれ開催しました。

各部会では、本所の活動に積極的に協力・支援をいただいている下記5社がそれぞれ2号議員に選任されました。また、部会終了後には、各部会合同での説明会に入り「函館市観光アンケート調査」の概要を函館市観光コンベンション部観光振興課平井課長、「函館マリンバイオクラスター」の概要を(財)函館地域産業振興財団三浦副理事長から、それぞれ説明を受けました。

なお、2号議員の選任に伴い、1号議員についても、補欠選挙を施行し下記6社が立候補、当選されました。



▲2号議員の補欠選任を協議する工業部会



▲部会後に行われた合同説明会

議員異動について

★職務を行う者の変更

◎1号議員（平成21年9月1日付）

(株)SHR函館

(新) 道上 浩之 氏

(旧) 金田 幸二 氏

議員選任について

★2号議員

(株)二本柳慶一建築研究所 二本柳 慶一 氏
(株)富士海洋土木 須田 新輔 氏

(株)タカノトレーディング 高野 元宏 氏
江差信用金庫函館支店 渡邊 捷美 氏
(株)トーショウビルサービス 境 勝則 氏

★1号議員

キザイ産業(株) 北川 繁 氏
(株)はこせき 佐藤 忠廣 氏
(株)薄田測量設計事務所 薄田 英明 氏
(株)メデック 漆 寄 照政 氏
(株)古清商店 古伏 脇 隆二 氏
函館日産自動車(株) 渡部 禎一 氏

第67回全道珠算競技大会開催

第67回全道珠算競技大会を去る9月13日、道内各地の18地区から314名の選手が参加し、函館市において開催しました。

当日は個人・団体競技、種目別競技、都市対抗競技のほか、アトラクションとしてフラッシュ暗算競技が行われ、若松尚弘さん（釧路）がそろばん北海道一に輝きました。

なお、函館地区からは、読上暗算競技で川村知布実さん（高校の部）が、読上算競技では南山和哉君（高校の部）、飯田悠介君（小学校4年生以下の部）が、それぞれ優勝したほか、多数の選手が入賞しました。



▲真剣な表情でそろばんに向う参加者

北海道新幹線PR事業開催

北海道新幹線新函館開業時には、乗り継ぎや時間距離の不便さが解消される南東北や北関東地域からの観光客の入込増が期待されています。

本所と北海道新幹線新函館開業対策推進機構では、去る9月15日、16日の両日、北海道物産展の行われた東武宇都宮百貨店で、北海道新幹線のPRキャンペーンを実施しました。

現在、北関東地域から函館までは新幹線・在来線の乗り継ぎや羽田経由の航空便を利用しても

約5時間半かかりますが、新函館開業時には約3時間半と、2時間の短縮効果が期待されています。

物産展会場では、チラシによるPRのほか、アンケート調査も行っており、今後の活動の参考にしていきます。



▲多くの方々と賑わった物産展会場

議員会

去る10月2日、本所の姉妹商工会議所であり、物産展等でも関係の深い鹿児島商工会議所の諏訪会頭をはじめ13名が、移転後の本所経済センターの視察を兼ね表敬訪問に訪ずれ、高野会頭らと懇談しました。

翌日は、毎年恒例の議員会（堀川会長）主催によるゴルフコンペに招待し、秋空の大沼レイクゴルフクラブで親睦を深め、その後ホテル函館ロイヤルで開催された懇親会では、双方の地場産品が当たる抽選会等で交流を深め、終始和やかな雰囲気の中で今後さらなる経済交流を確認しました。



▲鹿児島商工会議所との懇談会